

金融市場NOW

# 欧米の景況感と日本の景況感に大きな差

## ワクチン接種の進展状況から、今後日本の景況感も改善が期待される

- ▶ 欧米の総合PMIが好不況の節目と言われる50を大きく上回る一方で、日本の総合PMIは2カ月連続で50を割り込む。
- ▶ 行動制限が解除されつつある欧米と、行動制限が続く日本でサービス業の景況感に大きな差。
- ▶ 日本でもワクチン接種が進展しつつあり、今後日本の景況感も改善する可能性が高いとみられる。

### ～ 欧米と日本で景況感が大きく異なる ～

IHSマークイットが23日に発表した6月の米国総合PMI（購買担当者景況感指数、速報値）は63.9と5月の68.7から4.8ポイント低下したものの、現算出方法での統計が開始された2009年10月以降で2番目に高い水準となりました。また、ユーロ圏の総合PMIも59.2と5月の57.1から2.1ポイント上昇し、リーマンショック前の2006年6月以来の高水準となりました。一方で、日本の総合PMIは47.8と5月の48.8から1.0ポイント低下し、2カ月続けて好不況の節目とされる50を割り込みました(図表1)。

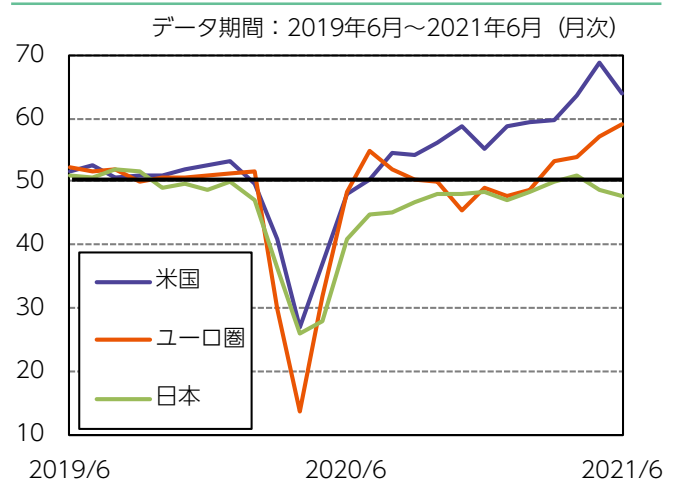
### ～ 欧米は製造業・サービス業ともに高水準 ～

米国は製造業PMIが62.6(前月比+0.5)、サービス業PMIが64.8(同-5.6)、ユーロ圏は製造業PMIが63.1(同±0.0)、サービス業PMIが58.0(同+2.8)と50を大きく上回る水準となっています。改善が目立ったユーロ圏のサービス業の景況感は、新型コロナウイルスワクチンの接種進展を受けて、数カ月にも及んだロックダウン(都市封鎖)等の厳しい行動制限が解除され、飲食店などの対面サービス業を中心に景況感の改善が進んだものとみられます(図表2)。

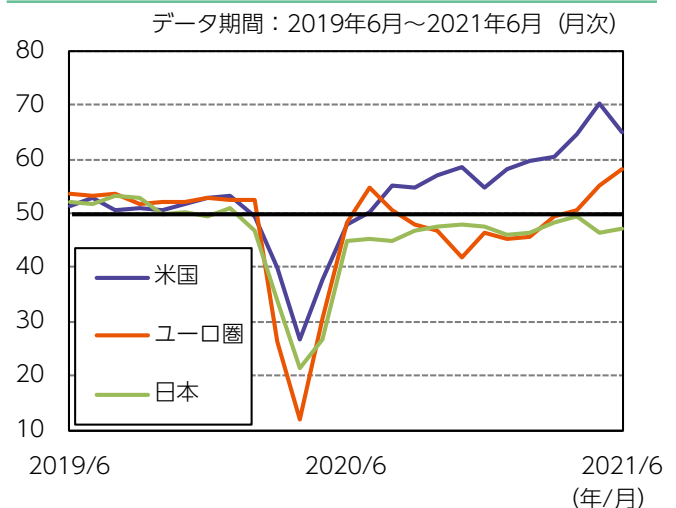
### ～ 日本でもサービス業はやや改善 ～

日本は、製造業PMIが51.5(前月比-1.5)と50を上回った一方、サービス業PMIは47.2(同+0.7)とやや改善はしたものの50を下回る水準となりました(図表2)。サービス業の景況感足元のワクチン接種進展等を受けて、やや改善したものの、6月は3度目となる緊急事態宣言の発令を受けた外出自粛や飲食店への時短営業の要請等もあり、低迷が続いているものと思われます。サービス業の景況感改善が進まないため、市場では2021年4～6月期のGDP(国内総生産)成長率がマイナスとなるとの見方もあるようです。

図表1：日米欧の総合PMIの推移



図表2：日米欧のサービス業PMIの推移



### ～ 今後、日本の景況感も改善が期待される ～

ワクチン接種の進展状況がサービス業景況感の改善状況に大きく影響しているものと思われます。足元では大規模接種や企業などの職域接種が開始されており、日本でもワクチン接種は進展しつつあります。今後さらにワクチン接種が進展し、時短営業等の制限措置の解除が進めば、低迷している日本のサービス業景況感徐々に改善し、総合PMIも改善する可能性が高いとみています。

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506  
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>